

男女がともに輝くために

美浦村男女共同参画
～共に輝くみほの会～

問合せ 企画財政課
☎029-885-0340(内)208

アイスランドでのジェンダー平等の取り組みについて

篠田 京子

地球の片隅、火山と氷河の国・アイスランドが「ジェンダーギャップ指数」14年連続で1位という新聞記事を見ました。男女格差が少ない国として世界一に輝く秘密は、一体どこにあるのでしょうか。

アイスランドは、北大西洋に浮かぶ島国で、北海道よりやや大きく、火山活動と地熱が豊富なことから「火の島」とも称されます。気候は、冬は比較的温暖で、夏は涼しい日が多いのが特徴です。アイスランドの歴史は9世

紀に遡り、ノルマン人による入植が始まりとされています。中世には共和国としての体を成し、その後、ノルウェー王国の一部となつてから、デンマークの支配下に入りました。1944年には独立を果たし、現在に至ります。

①同一労働同一賃金が義務化

2018年に世界で初めて男女の給与格差を禁ずる法律が制定されました。このような法律制定が可能となつたきっかけは、1975年10月24日に起きた大規模なストライキです。国の9割の女性が参加したといわれています。

「職場に労働者がいなくなる」と、社会がいかに機能しなくなるか」を社会と雇用者に体験させたのです。

②ジェンダー平等教育の導入

教育分野においても男女平等は重要視されています。男女が等しく多様な職業やライフスタイルを目指せるよう、学校教育において、様々なプログラムが導入されています。

③世界最高の育休システム

母親、父親それぞれに6か

月間の育児休業が付与され、さらに追加で6週間は、夫婦で分け合つて好きな時に取得することが出来ます。育休中は給料の80%が国から支給されます。男性による育休が進み取得率は9割、同時に女性の社会進出にも繋がりました。

「男女平等」が社会生活の質に与える影響は計り知れませんが、法律の整備や企業の意識改革が進み、女性も男性も平等にチャンスが与えられる社会を築くことで、一層の発展に繋がるのです。

『すべての市民が持つ才能』が開花する社会を目指し、また、経済的に自立するのが難しい立場にある女性たちがいたら、個人の問題ではなく、そうなるってしまう社会構造に目を向けて解決策を探る。誰かに生きづらさを感じさせる背景となる「社会構造」に目を向ける意識は、日本人がもつと身に付けたい視点ではないでしょうか。

【参考資料】

- ・NHK「未来へ17」HP
- ・厚生労働省HP
- ・子ども家庭庁HP



みほ文芸

正調俚謡 日和吟社 字結び「立・春」

畔の陽だまり春待草がぼつりぼつりと目を覚ます
自分探しのプランを立てて一歩踏み出す春の旅
春にときめくコーデを組んで指輪渡すが断わられ
耐えて春風膨らむ桜ぐるぐるの花びら一年生
野辺に春風かけらう揺れて霞浦はうららかな水鏡
幸か地震で生き残れたが春は遠くてやるせない
あちらこちらで田おこし始め春の訪れ美浦の里
春は名ばかりまだまだ寒く炬燵暮らしの丸い背な
春を待つ身に追い打ちの雪輪島応援ただ祈る
民謡を奏でる大正琴に心躍らせ春を待つ
地球各地の争い無くせ祈る立春涙雨
やるぜ早春場所さんばら髪で四股が風呼ぶ大の里
津軽三味線梅の香のせて響く立春コンサート
能登の里にも必ず春が運ぶ幸せ笑顔咲く
梅に水仙ろう梅咲いて庭に香りの春が立つ
春よ来い来い被災の能登に心つないだ支援の輪
届く小包開けると老姉の香り立つ味噌寒仕込み
冬の別れめ立春すざりや庭にち草そこかしこ
二月の俳句(題 当季雑詠)

(五十首順)

- 石戸 律華
- 伊藤 葉子
- 井戸 賀蘇道
- 上野 八千代
- 小藺 江久美
- 門脇 悠美
- 木村 幸子
- 篠原 美千代
- 関根 秀子
- 高橋 一步
- 田島 草実
- 塚本 夏雲
- 沼寄 朋香
- 長谷川 悦子
- 増尾 青蓮
- 山岡 亜子
- 山崎 笑子
- 山崎 泰弘
- (五十首順)
- 青野 安佐子
- 石毛 恵美子
- 市川 紀行
- 海道 民子
- 小林 美佐恵
- 高柳 幸子
- 田島 早苗
- 中島 輝子
- 長田 敏笑
- 増尾 尚子
- 松葉 統子
- 村崎 典子
- 山口 美代子